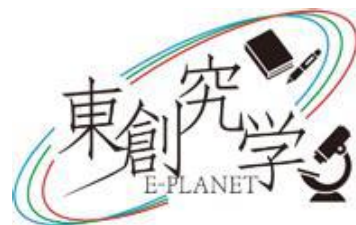


東高校の探究活動

「東創究学プロジェクト」について



- 目標 第1学年：「書くこと」を中心として、2年生での探究的な活動に向けての基礎・基本の技術を学ぶ（全学科共通実施）
 第2学年：① レポート・ライティングの技術を最初に学び、「究めたいこと」に関する自己の成果物を作成した上で、グループでの探究活動を行いながら、自己や自己を取り巻く社会をより良いものに変えていく（普通科）
 ② 8グループに分かれて、英語での発表・報告書等の作成を目指し、国際的なテーマに取り組む（英語科）
 ③ 各グループでの仮説に基づいた実験・検証を繰り返すことで、理数的思考力・実践力を高める（理数科）

第1学年（1単位）

1. なぜ学ぶのか

- ・探究推進部長からの全体講話
- ・担任団の話から学ぶ
- ・著名人の文章から学ぶ
- ・学年の他の生徒の意見を聞いてみる
- ・ピラミッドチャートで話を整理する
- ・自分の言葉で「なぜ学ぶのか」を書く

→入試を勝ち取って東高校に入学しても、意外と「じゃあなぜ自分はここまで勉強してきたのか」を深く考える機会はありませんでした。そこで、まずは「そもそも自分は何のために勉強しているのか・自分は何を学ぼうとしているのか」を、さまざまな人や文章から学び、言語化します。

2. 論理コミュニケーション

- ・論理的な文章を書くための技術を学ぶ
- ・文章の設計図と5つのルールを学ぶ
- ・3回の検定で評価「A」を目指す
- ・意見、根拠、事例の書き方を知る
- ・事例に自分の観察を正確に書く
- ・他者の文章やデータを正確に引用する

→SFCフォーラム提供のプログラムを、遠隔授業を用いて実施します。世の中の多数派が支持する意見にただ流されるのではなく、自分が観察したことや文献で知ったこと、実験でわかったことを根拠として、世の中に対して論理的に意見が述べられるようになる人になることを目標として技術を学びます。

3. プレ探究（先行研究・論文を読む）

- ・日常に潜む「疑問の種」を見つける
- ・疑問の種をキーワード化し、問いにする
- ・学科を超えたグループを作り、協働する
- ・問いに関する文献を探し、自分で読む
- ・スライドの作り方の基本を学ぶ
- ・問いに関するスライドを作り、発表する

→2年での本格的な探究活動に入る前に、自分の周りにある素朴な疑問をきっかけに、それに関する問いを立ててみて、先行研究を実際に探し、自分の力で読むことを経験します。また、学科を超えた班を結成し、似たような疑問を抱いた生徒同士でスライドを作成し、情報を共有して発表の練習をします。

普通科「総合的な探究の時間」

- ・レポートライティングの方法を学ぶ
- ・図書館やジャパンナレッジ School 等で興味がある書籍や先行研究を探して読む
- ・「究めたいこと」レポート執筆（4,000字）
- ・班を結成してグループ探究を行う
- ・2月の発表スライドと実践報告書を作る

→大学等で必要になる「アカデミック・ライティング」の技術を先取りして学び、実際にレポートを書きます。その成果物を持った状態で班を結成し、班での問いを考え、それが「社会をより良いものに変えていけるか」という視点から探究し、2月の発表会で提案できるように活動していきます。

英語科「総合的な探究の時間」

- ・チームの結成とチームのテーマ決定
- ・図書館やジャパンナレッジ School 等でテーマに関する書籍や先行研究を探す
- ・フィールドワークを実施して情報を収集
- ・集中ゼミでのプレゼンを英語で行う
- ・2月の発表スライドと実践報告書を作る

→英語で調べ、英語で話し、英語で書く。英語科の探究は国際的なテーマに関して、英語を用いた活動をみっちり展開していく時間になります。スライドも実践報告書も英語で作成しますが、この取り組みを通して、さらに実践的な英語の運用能力を高め、今後の進路につなげていくことができます。

理数科「理数探究」

- ・各教科（物理・化学・生物・地学・数学）で少人数のグループに分かれる
- ・各班でテーマを設定し、実験によるデータの収集を行い、先行研究を調べる
- ・大阪サイエンスデイへの参加・発表
- ・理数探究発表会で成果報告・報告書作成

→理数科は「理数探究」という専門科目で探究活動を実施します。各科目に分かれて実験とデータ収集を繰り返し、2ページのレジュメ（報告書）にまとめて、成果報告を行います。また、大阪サイエンスデイにも参加し、ポスター発表を行います。理数的な思考力や実験に対する正しい姿勢を学ぶことになります。

第2学年（2単位）

生徒研究活動発表会（2月 学校行事）

- ・各学科、大学の教員等の外部講師を招いて中間発表を行う
- ・中間発表の指導助言を活かし、班での活動内容を見直して活動を継続
- ・2月上旬に全学科混合の発表会を校内行事として実施、外部にも公開
- ・1年間のまとめとして、実践報告書と学びのポートフォリオを作成

→2年間の探究の総まとめとして、外部校もゲストに招いての発表会を実施します。1年生はオーディエンスとして参加します。



そして3年生へ

東高校の「総合的な探究の時間」という「科目」は2年生までしかありませんが、探究活動が真の成果を発揮するのは、そこからの進路選択や、決定した進路先での学びのときです。

令和6年度に東高校は学校経営推進費事業校に採択され、図書館を全面改装し、壁面ホワイトボードのある探究空間「E-PLANET」を創りました。普段の探究活動や補習、自習での利用等、自分の学びをフルに機能させる「場」として、東高校は現在全校をあげて学校の変革に取り組んでいます。ぜひみなさんも、自分の究めたいことをとことん究めて、世界への解像度を高めていって、人生を楽しんでみませんか？

東創究学プロジェクトは始まったばかりです。ぜひ、あなたも一緒に！

